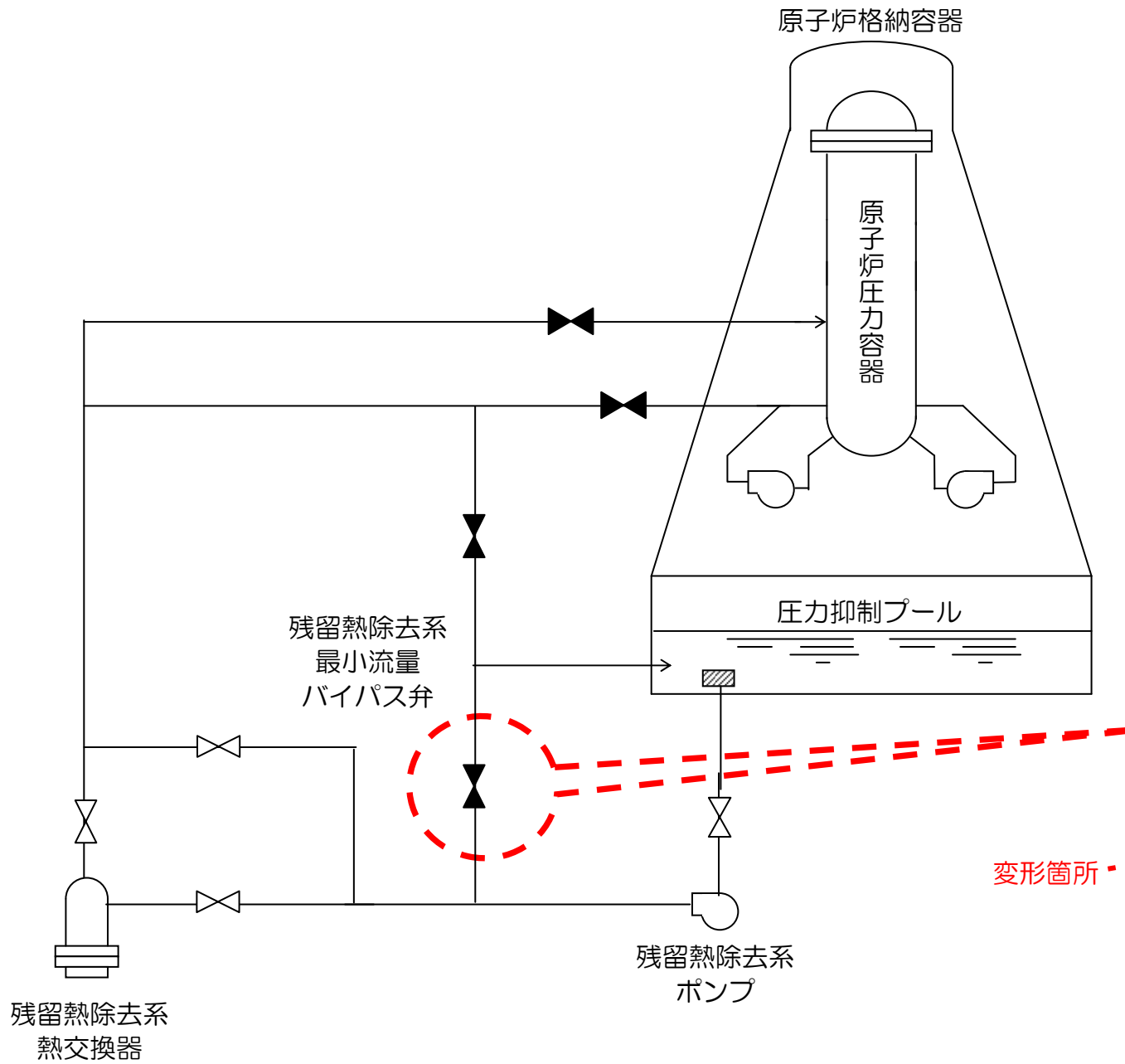


区分：Ⅲ

号機	1号機	
件名	定期検査中における残留熱除去系電動弁の不具合について	
不適合の概要	<p>(事象の発生状況)</p> <p>定期検査中の1号機において、平成23年10月6日、残留熱除去系* (A) 系統を復旧するため、最小流量バイパス弁を全閉から全開状態へ操作したところ、動作不良が認められたことから、分解点検を実施することとしておりました。</p> <p>この時点で、当該弁が全閉状態において残留熱除去系の系統としての機能への影響がないことを確認しており、また、残留熱除去系 (A) 系統は待機要求がありませんでした。</p> <p>その後、点検のための準備を行い、本日、当該弁の分解点検を実施したところ、弁棒の一部やシール部材に変形があることを確認しましたが、弁座・弁体に損傷は認められず、当該弁の機能に影響はないことを確認しました。</p> <p>(安全性、外部への影響)</p> <p>分解点検の結果、当該弁の不具合により残留熱除去系 (A) 系統の機能への影響はなく、現在、1号機で保安規定上要求される原子炉への注水機能や原子炉の除熱機能は、他の系統により確保されており、プラントの安全性に問題はありません。</p> <p>また、本事象による外部への放射能の影響はありません。</p> <p>* 残留熱除去系 原子炉を停止した後に燃料の崩壊熱を除去したり、非常時に原子炉水を維持するために原子炉へ注水する系統。</p>	
安全上の重要度／損傷の程度	<安全上の重要度> 安全上重要な機器等 / その他設備	<損傷の程度> <input type="checkbox"/> 法令報告要 <input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要 <input type="checkbox"/> 調査・検討中
対応状況	今後、当該弁の一部が変形した原因について調査を実施するとともに、復旧作業を行ってまいります。	



柏崎刈羽原子力発電所1号機 残留熱除去系(A) 系統概略図